

松友会だより

編集 松友会
新聞編集委員



学問や智識を金儲けの
道具にしてはいけない

清永 辰生

小寒（二月五日頃）から始まり、大寒（二月二十一日頃）を経て、立春の前日の寒明け（二月三日頃）までの約三十日間を寒の内（かんのうち）と云います。

冬も終りに近づき大寒を過ぎた頃から、春を待つ気持ちは急に高まり、最も日の短い冬至の日からは一ヶ月あまりが経っており、日脚（ひあし）の伸びもはつきりと感ぜられる日々となります。

最近では学歴に対する価値観が多様化しているようです。人気校を目指す児童、生徒や受験に熱心な親御さんの熱意にはたいへんなものがあります。世間で評判の一流大学に入り、中央省庁や大企業に励（つと）め、出世街道を進んでいる方々が、本人だけでなく世の為人の為になっているのでしょうか。

省庁に勤めれば官僚の地位争いが始まり、大企業でもポジション争いがスタートします。又希望通りに就職しても、研修や専門智識を身につける試験など勉強は続くでしょう。

その折「これを学べば出世できる」とか、「これはお金儲けになる」と考えて勉強するようでは、空海の憂（うれ）えたとおりのいわざるを得ません。

「書を読んで但（た）だ名と財とにす」空海は庶民の為に、綜藝種智院（しゅげいしゅちいん）という学校を京都に設立しました。教育に対して熱意をもつていたのでしよう。

「どんなに智識を蓄（たくわ）えたとしても、その目的が出世やお金儲けのためというのでは何にもならない。」という意味の言葉を残しています。半んだ智識を世のため人のために役立つものに結びつけないのは、嘆（なげ）かわしいと語っています。私たちは自分が得た智識をどのように生かしているのでしょうか。

書物から得た智識だけでなく、人から学んだ経験や技術を、後世に伝えていくことも大切です。親から若手へと何代にもわたって続けられ、数十年数百年の伝統を守り続けているのが職人の世界です。

芸能の世界でも、師匠から弟子へと芸は受け継がれていきます。職人仕事も伝統芸能も、広く後世に伝えていこうという考え方が根底にあります。多くの人々の役にたつようにという職人の気質であり、大勢の人を楽しませたい芸人の気風であり、その人たちの哲学や思想でもあるのかもしれない。

暮らしの中の仏教語

「鬼子母神（きしもじん）」

子育てや出産の神とされるのが鬼子母神。でもなぜ鬼という怖い文字が使われているのでしょうか。他人の子どもを奪って食う詞利帝母（かりていも）という鬼がいたので、お釈迦様が論（さと）し、善行（ぜんこう）を悔い改めさせたと伝えられています。

東京都台東区には鬼子母神が祀（まつ）られていて、江戸時代には入谷（いりや）という地名だったことから、狂歌の名人である大田南畝（おおたなんぼ）は「恐れ入り谷（や）の鬼子母神」と洒落（しゃれ）たことを言いました。

一月度の主たる行事のご案内

あけましておめでとうございます。
新年を迎え、新たな気持ちで過ごされ、明るい良い年になりますようお祈り申し上げます。
寒さ厳しい折インフルエンザの流行も気にしながらコロナ対策にも細心の注意を払って下さい。

皆様これまで以上に健康管理に気をつけて元気に過ごしましょう。

☆月例会 一月十三日（土）

午後一時より開催します。

内容は ギター演奏で懐かしのメロディーを聴いて歌って楽しみましょう。

演奏者は「ギター合唱団ギターアンサンブルコスモス」（6名）の皆様です。

ご期待ください！

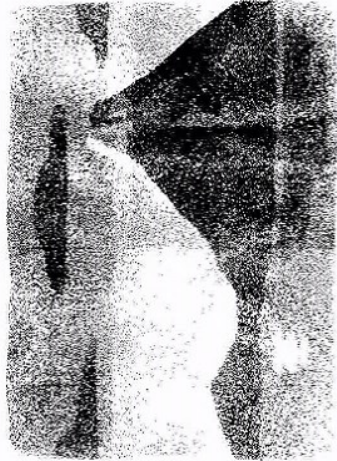
☆二月の月例会はお休みです。

☆一月誕生月の皆さんです。

紙面にてお祝い申し上げます。

子代江子
裕 允 和 幸 道
千 島 崎 下 木 平 ス ミ
黒 中 光 松 鈴 奥 柏 以
田 島 崎 下 木 平 ス ミ 7名
（敬称略）

1月 行事予定		(予定表は変更される場合があります)	
日	曜日	行事	時間
6	土	カラオケ	13:00~16:00
9	火	麻雀	13:00~16:00
11	木	再生資源回収（宝塚・川西）	~8:30頃
13	土	月例会	13:00~15:00
16	火	健康体操	10:00~11:30
20	土	編集会議	10:00~11:00
20	土	カラオケ	13:00~16:00
23	火	再生資源回収（川西）	~11:00頃
23	火	麻雀	13:00~16:00
28	日	おもちつき	10:30~



【伝言板】

☆再生資源回収

一月十一日（木）宝塚 川西地区

一月二十三日（火）川西地区

皆さん、いつもご協力をいただき有難うございます。

引き続きよろしくお願い致します。

※松友会だよりの原稿をお待ちしております。

雑感、紀行文、日記、日々の生活、短歌、俳句、川柳、思い出話など何でも結構ですのでお寄せください。

お近くの班長、役員へご連絡いただければ嬉しく思います。

月別再生資源回収成果	
令和5年11月分	
新聞紙	1,180 kg
雑誌	340 kg
布類	100 kg
段ボール	350 kg
合計	1,970 kg
回収奨励金 （@ 円）	円

地域の皆様のご協力
有難うございます。
今後とも再生資源の回収に
ご協力をお願い致します。

ご協力ありがとうございました。

80歳の壁

和田秀樹（こころと体のクリニック院長）著の「80歳の壁」がバカ売れに売れているという。同氏は30年以上にわたって、高齢者医療に従事している精神科医であつて、これ以外にも「60歳はやり放題」、「70歳が老化の分かれ道」とか、高齢者の悩みや不安にヒントを与えるような本を数多く書いている。

人生百年時代だが、80歳を目前に寝たきりや要介護になる人が多い今日、80歳の壁を超える方法は、嫌なことを我慢せず、好きなことだけすること、食べたいものは遠慮せず、血圧や血糖値にあまり配慮せず、ガンは切らず、ボケは恐れずに足らず云々と樂觀論をおつしやるが、果たして、そのような生き方でいいのと言ひ返したくなるが、思はず中身に釣られて一気読みしてしまつた。

「幸せ」とは本人の主観によるものとのこと、突き詰めれば、老いを受け入れ、出来ることを大事にするとのこと、そんなことは言われずともわかっていると言いつつ、先に進みましょう。

食べたいのに我慢する、健康に悪いからと酒やたばこを控える、年だからとやりたいうことを控える、長生きのためと広告に釣られていろんな薬を飲み続けるなどは、しなくてもよい、或いはしてはいけない我慢だ。我慢や無理は、心と体の負担となり、かえつて寿命を縮めることになること。

果たして、長生きの要諦（ようてい）って何なの？なんでこんな判り切つたことを書いた本が売れるのだろうか。ぶつぶつ言いつつ更に読み続ける。

不良青年でいい、欲望は長生きの源とさ。性的な欲もあつて当然、恥ずかしがらなくてもよいそうである。楽天主義は高齢者にこそ必要、ビートルズではないが「It's a good life」にあるがままに或いは、なすがままに生きましようとのこと。

皆様とともに、新年がより幸せな年であるよう祈ります。 終わり

93歳の壁を超えた男 和泉 清

よろこばせ ごっこ 黒田 千代子（九十九歳）

「人間が一番うれしいことはなんだろうか？長い間ぼくは考えてきた。そして結局人が一番うれしいのは、人をよろこばせることだということがわかりました。実に単純なこと。ひとはひとをよろこばせることが一番うれしい。」

「アンパンマン」の作者、やなせたかし先生の言葉です。やなせ先生は、「人は何が一番楽しいんだろう、何が一番うれしいんだろう。その答えは「よろこばせごっこ」だつた。自分の描いた漫画を読んで子供たちがよろこんでくれる。その様子を見て、自分がうれしくなる。こうして「よろこばせごっこ」ができることが本当の幸せだ。」と綴っています。

私はその「よろこばせごっこ」というフレーズがすごく印象的でした。人は誰しも楽しみたい、喜びたいという欲の心があります。その欲の心を満たすために、間違つた満たし方、つまり自分勝手に自己中心的な心遣いで、満たしていることが多いのではないかと思います。

自己中心的な心遣いだ、自分は楽しかったりうれしかったりできますが、人に迷惑が掛かたり人に嫌な思いをさせることもあると思います。すると、その喜びはすぐになくなり、また次の欲が出てくるように思えます。

対照的に自分の心遣いで人に喜んでもらうと、自分もうれしい気持ちになりますし、次は何をさせてもらおうかと、喜びの心が湧いてくるように感じます。

※或る会報より抜粋

撰津峡ウォーキング 賞正 健嗣

令和5年11月12日（日）にハイキング仲間20人と北摂屈指の名勝地・撰津峡周辺を散策しました。

午前10時にJR高槻駅に集合して、JR高槻駅北口より市営バス「上の口行き」に終点まで約20分乗りました。いよいよスタートです。バス停から坂道を下つて行きます。撰津峡大橋を渡りますと、撰津峡入口です。道幅も徐々に狭くなつて、眼下に芥川の溪流が見えてきます。奇岩や断崖が続き、雄大かつ優美な渓谷美が楽しめる。婦岩、白滝、屏風岩、八畳岩と足場が悪い道が続きます。そして山口誓子の句碑「流螢の自力で水を離れ飛ぶ 昭和42年建立」を眺めながら撰津峡公園に到着。約30分のスリル満点の渓谷ウォーキングが終了して、撰津峡公園で昼食を摂りました。

次は「高槻市立自然博物館（あくあびあ芥川）」です。淡水魚や両性、爬虫類の展示など自然観察の中継地点として親しまれています。近くには南平台小学校があります。

そして歩くこと約30分で神服神社（しんぷくじんじや）に到着。社伝によれば、5世紀中頃、麻羅宿禰（まらすくね）が服部連（はとりのむらじ）を名乗り、その祭神を祀つたと伝えられています。もと服部神（かむはとり）と称したが、10世紀前半に神服神社と名を改めたという。

それから急坂を登ること15分で「安岡寺（あんこうじ）」に到着。如意輪観音を本尊とする天台宗系の寺院で、開成皇子による創建と伝えられる。千手観音座像は10世紀後半の作とみられ、この地域の代表的仏像彫刻として、国の重要文化財に指定されています。浦堂バス停からJR高槻駅まで約15分バスに乗つて帰りました。



川柳（六首）

美男とか美女とか もはや どうでもいい
脳トシを 毎日してます 探し物
長生きは 自己責任と 子に言われ
仲いいね いいえ夫は 杖代わり
ボートとして テレビの中から 叱られる
幼な児に 戻りて可愛い 認知症

（作者不明）

編集後記

地球温暖化による自然環境の悪化、加えて地球各地での紛争の激動。新しい辰年に当り、平和がおとずれる一年になりますように。皆様のご意見を松友会だよりにお寄せ下さい。

T K